



滿洲建築協會雜誌

第11卷第12

社団法人滿洲建築協會

# トット洋礦

## 瓦煉道鋪

ルイターホ

クツブリーフ

ルイターチラック

ルイタートット

瓦煉製械機

瓦煉普通

瓦煉筋鐵  
專賣特許

## 所造瓦煉口營

大連工場	大連市管内西山會三春柳一 電話九〇九七番
周水工場	大連市管内周水屯周家屯
大連出張所	大連市越後町二八 電話三九〇五番
馬車配給所	大連市財神街三 電話七七五八番

## 目次

### 卷頭圖版

關東廳專賣局

外觀  
各階平面圖

設計 關東廳土木課  
施工 高麗孝義

滿鐵消費組合眞金町分配所

外觀  
各階平面圖

設計 滿鐵工事課  
施工 星野組

大連自動車株式會社晴明臺營業所

外觀  
平面

設計施工 大倉土木株式會社

### 本文

- 競技場の計畫並に意匠 ..... 宍道七郎譯 ( 1 )
- 關東廳專賣局新築工事概要 ..... ( 21 )
- 滿鐵消費組合眞金町分配所新築工事概要 ..... ( 21 )
- 大連自動車株式會社晴明臺營業所新築工事概要 ..... ( 22 )
- 木造床の經濟的配置圖表の説明 ..... 山邊鋼 ( 23 )
- 矩形架構の一解法(完) ..... 草野美男 ( 25 )

### 會報

- 新入會員 災防調査委員會其後 寄贈圖書 會員上野藤吉氏の計 交換圖書
- 編輯後記 ..... (目次裏)

——編輯後記——

□昭和六年(第十一卷)最終號(十二月號)の編輯を録するに當り、過去一年本誌編纂の跡を回顧して、先づ以て健實に而して有意義に歩み得たることを喜び、且つ月刊としての責任を果し得たことも、範圍の限定された雜誌として舞臺の狭い地方的の雜誌としては喜びの一つであります。それに付けても編輯部の役員各位、特に長篇の而も實のある寄稿をせられたる各位に對し衷心より深甚の感謝を表明するものであります。

□口繪の滿鐵消費組合眞金町分館所、關東廳專賣局は共にもつとはやく紹介する筈でありましたが都合により延々になりました。資料を御提供下さつた方々の御諒解を御願申上します。

□草野さんの「矩形架構の一解法」は今回を以て完結致しました。前後四回御多忙の中からかうした着實な研究を寄せられたる勞に對し厚く感謝するものであります。

□工專実道さんの「競技場の設計並に意匠」は翻譯とは云へ、スポーツ全盛の今日、土地柄將來の多い問題に就いて本場に於ける權威者の所論と、其の實際とを極めて懇切に紹介せられたる勞に對し亦深く感謝するものであります。

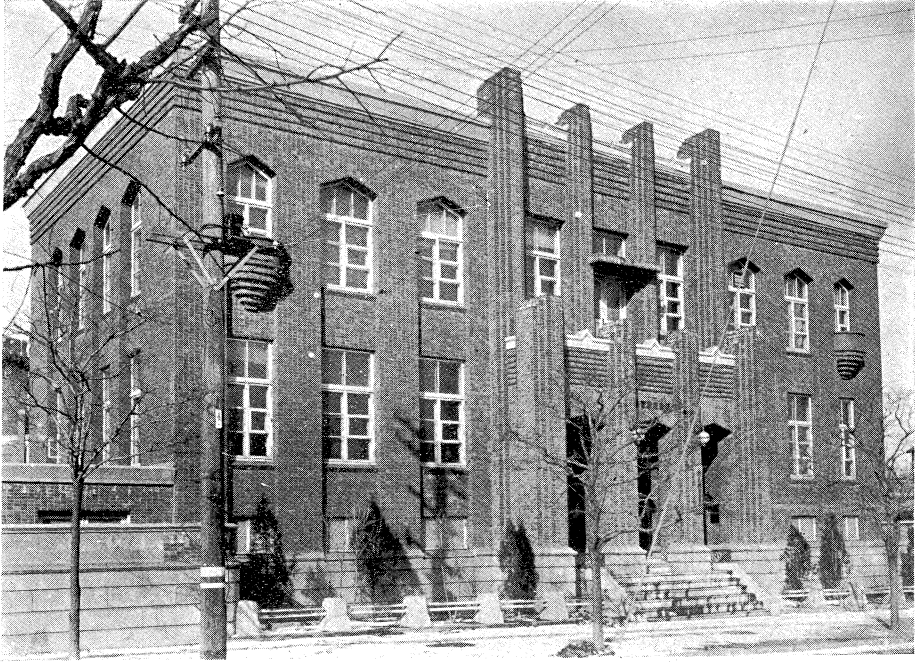
□山邊さん、例によつて極めてアツカリした御寄稿ではありますが、此の種の圖表は一見頗る無趣味なものであり乍ら、造るまでの勞苦の案外多大なものであることは經驗のある人でなければわからぬかも知れません。それにも不拘實質的に利用價値の多いことに於て此の種の寄稿は正に本誌を價値付ける上に金玉の尊さがあると思ひます。

□「特輯的編纂」——之れは本年初當編輯部に立てられた方針でありました。新年號の「連鎖商店」二月號及四月號の「旅客驛建物設計の要領」五月號の「奉天ヤマトホテル、大連遼東ホテル」十月號の「滿洲の佛塔」等は何れも純然たる特輯であり、其他に於ても概して此の精神の表はれてゐることは大方各位の十分諒解せらるゝ處であると信じます。而して此の方針は今後共繼續せらるゝ事であることゝ存じます。

□今や本年最終號を送り出すに當り今一度各位の御健康と御多幸なる御越年を御祈申上します。

昭和六年十二月十七日

I S H I D A 生



關 東 廳 專 賣 局

設 計 關 東 廳 土 木 課  
施 工 高 麗 孝 義